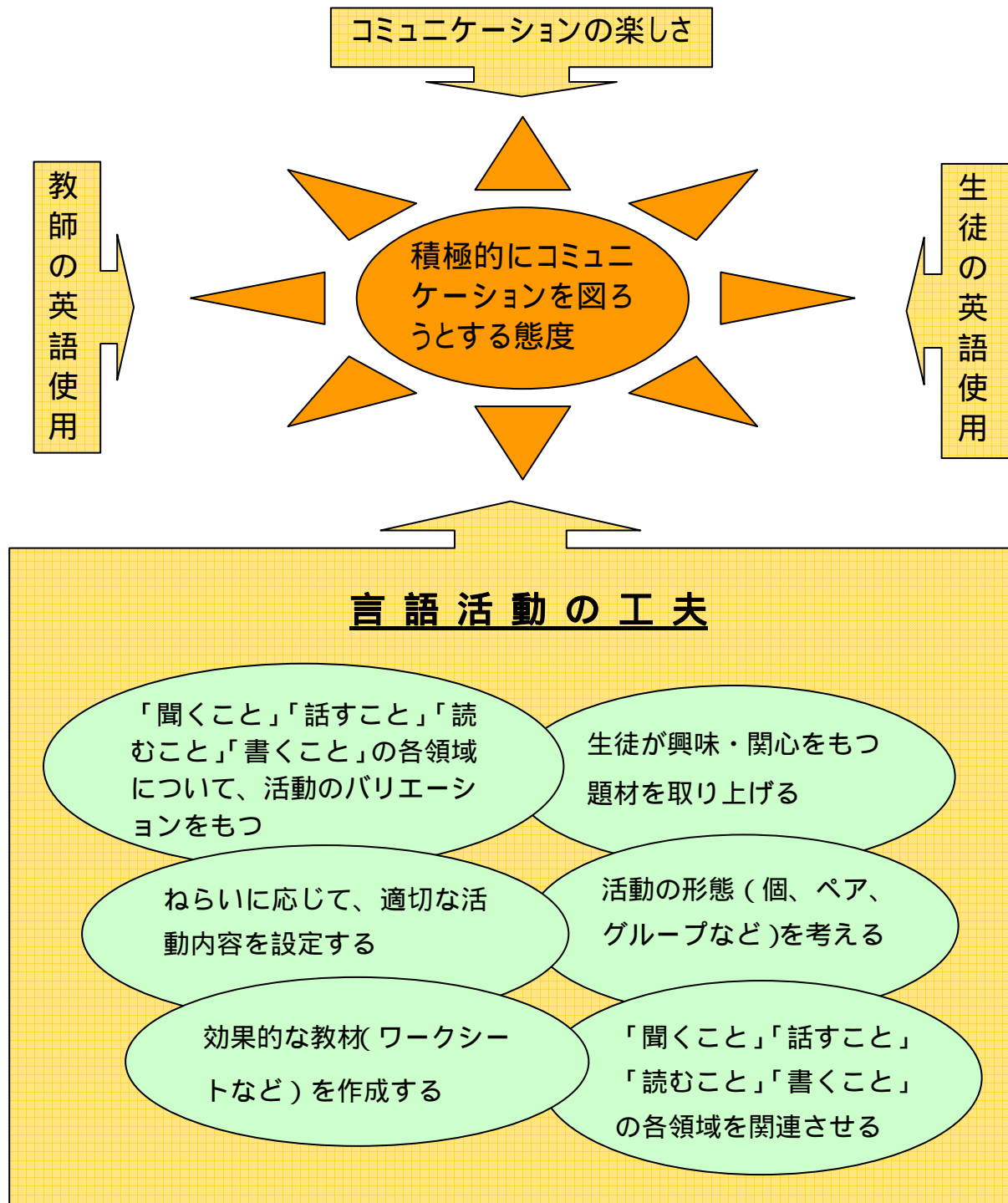


2 言語活動を工夫し、コミュニケーションの楽しさを味わわせましょう

先に述べたように、教師が積極的に英語を使うことによって、生徒の英語使用についての意欲が高まるのが期待できます。さらに、授業で行う言語活動を工夫することによって、生徒が意欲的に取り組めるようにしましょう。そして、言語活動を通して英語を使わせ、生徒にコミュニケーションの楽しさを実感させることが、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながります。



ここで、前ページの「言語活動の工夫」で示したポイントのうち、次の3点について具体的な活動例や留意事項を挙げてみたいと思います。

「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」
の各領域について、活動のバリエーションをもつ

1 「聞くこと」の活動

(1) 基礎的な活動

- ・アルファベット、単語、数字などの聞き取り
- ・ビンゴ、TPR、絵などを用いた活動



(2) 内容のある活動

- ・単文、まとまりのある文、スモールトーク、歌 など
- ・T-Fクイズ、書き取り、図表の完成、メモを取る など

2 「話すこと」の活動

(1) 基礎的な活動

- ・あいさつ、簡単なQ&A、ストラテジー など

(2) ゲーム性のある活動

- ・インフォメーションギャップ、ヒューマンビンゴ など

(3) 生徒のアイデアを生かす活動

- ・プラスワンダイアログ、オリジナルダイアログ、スキット など
- ・スピーチ、Show & Tell、ストーリーテリング など

3 「読むこと」の活動

(1) 音読、黙読、Read & Look up

(2) 速読、多読

(3) ポイント読み

- ・事前に与えられたに質問に答える、
トピックセンテンスを探す、タイトルを付ける、質問を書く など



4 「書くこと」の活動

(1) 単語を書く活動

- ・しりとり、アルファベット順、ビンゴ、ウェッピング など

(2) 単文を書く活動

- ・文を聞きながら、暗記して、黒板を消しながら など

(3) 課題作文

- ・自己紹介、日記、手紙、英字新聞、ストーリーメイキング（物語の最後の部分を書かせるなど）、セリフ（4コマ漫画など）を書く など

生徒が興味・関心をもつ題材を取り上げる

1 視聴覚教材に関するもの

- (1) 絵、写真、ポスター、地図 など
- (2) 歌、チャンツ など
- (3) DVD、VTR、プレゼンテーションソフト、OHP、OHC など
- (4) 小物

2 題材内容に関するもの

- (1) 教科書の題材を取り上げたもの
- (2) 身近な事柄を取り上げたもの
 - ・趣味、予定、好きなもの など
- (3) 季節の行事などを取り上げたもの
 - ・修学旅行、クリスマス、バレンタインデー、祝日 など
- (4) 今日的なトピックを取り上げたもの
 - ・環境問題、国際交流 など



3 各種資料（英語で書かれたもの）の利用

- (1) 新聞、雑誌 など
- (2) カタログ、案内書、説明書、注意書き、申込書、レシピ など

活動の形態（個、ペア、グループなど）を考える

一単位時間の授業では、生徒に様々な活動をさせます。そのとき大切なことは、各活動のねらいを達成できる適切な活動形態で生徒に活動させることです。活動形態が適切でないと、その活動を通して生徒に身に付けさせようとした力などが身に付かず、時間の無駄遣いとなってしまふこととなります。

ここで、ペアでの活動について考えてみます。ペアでの活動としては、隣同士など固定のペアで活動させる場合と自由に相手を選んで活動させる場合があります。

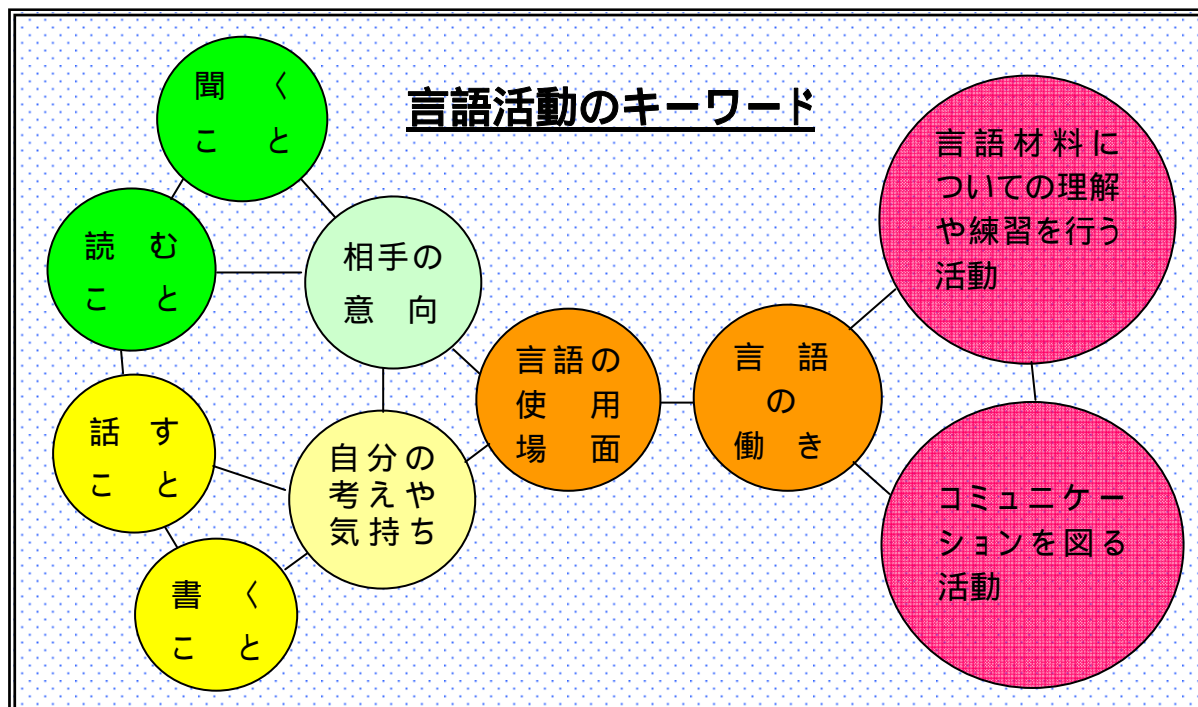
固定のペアで活動させる利点は、教室内を歩かせる必要がないので時間がかからないこと、また、生徒の人間関係を反映させることなく活動させられることです。

一方、自由に相手を選んで活動させる利点は、何と言っても、多くの友人と意見交換ができることです。

このように、それぞれの形態の利点を生かし、適切な形態を選択して活動させることが大切です。



また、言語活動を設定する際、念頭に置いておかなければならないキーワードとして、次のものが挙げられます。



「聞くこと」の力を高める指導の工夫をしましょう

これまでの調査では、「聞くこと」については、概ね良好な結果となっています。しかし、調査問題を個別にみていくと、課題もあります。今後、さらに高めていきたい力として、「要点を聞き取る力」や「適切に応答する力」が挙げられます。

学習指導要領「2 内容(1)言語活動」には、「英語を理解し、英語で表現する能力を養うため、次の言語活動を3学年間を通して行わせる」とあり、領域ごとにいくつかの指導事項が示されています。そのうち、「聞くこと」の指導事項に、次のようなものがあります。

(イ) 自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、具体的な内容や大切な部分を聞き取ること。

(ウ) 質問や依頼などを聞いて適切に応じること。

それでは、どのような指導をすれば、「要点を聞き取る力」や「適切に応答する力」を高めることができるのでしょうか。